

梅雨の時期に関するお知らせ

平成27年7月20日11時30分

岐阜地方気象台発表

(見出し)

名古屋地方気象台は、本日(7月20日)
「東海地方は梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

(本文)

東海地方は、高気圧に覆われて概ね晴れています。向こう1週間は、山沿いや内陸部を中心に一時雨や雷雨となるところがありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、東海地方は、7月20日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

- ・ 平年の梅雨明け 7月21日ごろ(東海地方)
- ・ 今年の梅雨明け 7月21日ごろ(東海地方)

梅雨期間降水量(6月8日から7月19日まで)(速報値)

気象官署/特別地域気象観測所

	岐 阜	高 山
降水量(ミリ)	465.5	211.5)
平年値(ミリ)	404.0	314.2

注：)印は欠測期間を含む。

地域気象観測所(アメダス)

	樽 見	関市板取	揖斐川	ひるがの	大 垣	長 滝
降水量(ミリ)	703.0	670.0	644.5	555.5	520.0	519.5
平年値(ミリ)	646.2	////	565.0	677.1	425.2	601.0

(平年値は、1981～2010年の観測値に基づくものです。)

(注意事項)

- ・ 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・ 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。